



さんじょう ひかりしょう  
**第6回「山上の光賞」**

**健康・医療分野で活躍する80歳以上・  
35歳以下の方々を顕彰する**

**【共催】**

一般社団法人 日本病院会      公益社団法人 全日本病院協会

**【協賛】**

ブリストル・マイヤーズ スクイブ

顕彰部門：

- 医師部門
- 研究者部門（医学、理工学、薬学、生物学、化学、医療経済学、医療政策研究等を含む健康・医療に関わる広範な分野における研究者）
- 看護・保健部門（看護師、助産師、介護福祉士、セラピスト等を含む）
- NPO・ボランティア部門
- 公衆衛生部門（公的な職責を有する公務員に限らず、民間において様々なかたちで公衆衛生の促進に貢献しておられる方も含む）

「80歳以上の部」、「35歳以下の部」それぞれで上記5部門において候補者の推薦を募集致します。審査委員会では、まず「80歳以上の部」、「35歳以下の部」それぞれにおいて各5部門のトップを決めます。各年齢カテゴリーで最終候補に残った5名の中から受賞に相応しいと思われる上位3名、合計6名に賞が授与されます。従って過去5回のように各部門において少なくとも1名が授与される訳ではありません。

山上の光賞

「80歳以上の部」

- 医師部門
- 研究者部門
- 看護・保健部門
- NPO・ボランティア部門
- 公衆衛生部門

各部門でのトップを決定

この5名の中から受賞に相応しい3名を選定

「35歳以下の部」

- 医師部門
- 研究者部門
- 看護・保健部門
- NPO・ボランティア部門
- 公衆衛生部門

各部門でのトップを決定

この5名の中から受賞に相応しい3名を選定

「80歳以上の部」上位3名、「35歳以下の部」上位3名、合計6名が「山上の光賞」を受賞。

- 対象： 80歳以上の方、35歳以下の方（2019年12月31日現在）
- 応募形式： 他者推薦
- 応募締切： 2020年4月6日（月）
- 応募方法： E-mail info@sanjo-no-hikari-sho.com  
FAX 03-4243-2031  
郵便 「山上の光賞」事務局宛  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル14F (株)PRISM 気付
- ※ 推薦用紙はウェブサイト [www.sanjo-no-hikari-sho.com](http://www.sanjo-no-hikari-sho.com) よりダウンロード下さい  
※ なるべくデータでお送り下さい
- 受賞者発表： 2020年4月下旬に推薦者と受賞者に通知
- 第6回授賞式： 2020年6月10日（水）パレスホテル東京にて開催予定
- 正賞： 記念杯を受賞者本人へ贈呈

## 「さんじょう ひかりしょう山上の光賞」について

「山上の光賞」は日本の広範な健康・医療・医学分野において素晴らしい活躍をし、よりよい社会を築くことに貢献している80歳以上の方々、そして35歳以下の方々の顕彰するプログラムです。少子高齢化社会の日本では、人口構造の変化に関するネガティブな話を多く耳にするようになりました。しかしながら、その対極には日本の高齢者や若者が素晴らしい活躍をしている数多くの偉大なストーリーがあります。そこで、高齢を迎えてなお、その豊富な経験、知性、そして知識を駆使しながら活躍を続けておられる方や、若年にして様々な業績をあげている期待の精鋭を顕彰することにより、更に多くの日本のシニアを勇気づけ、また若い世代の更なる活躍を触発することをこのプログラムは目指しています。シニア層、若年層という全く異なる世代において、健康・医療・医学分野で活躍し、広く社会に貢献している方々を一緒に顕彰することによって、少子高齢化の只中にある日本の明るい希望に光をあてることを目指しています。

「山上の光賞」では、健康・医療・医学に関する様々な分野を対象とし、例えば、医師、研究者、看護師、介護福祉士、NPO職員等、健康・医療に関連する広範な分野における80歳以上の方々、また35歳以下の方々の活動を顕彰致します。このプログラムでは当初75歳以上の方々を対象としていましたが、昨今非常に多くの高齢者が現役でご活躍し続けておられることから、第5回より80歳以上の方々を対象とすることになりました。そして第6回からは、35歳以下の若い世代の方々も対象とすることとなりました。

全国から募集する候補者の選考は、本プログラムの共催団体、事務局からは独立した審査委員会によって厳正に行われます。「山上の光賞」の審査基準は以下の通りです。今回からは「80歳以上の部」、「35歳以下の部」に分けて審査が行われます。候補者はこのうちひとつ以上の項目に当てはまることを期待されます。

- 高潔な人格
- 組織における卓越したリーダーシップ
- 特定の領域におけるニーズに応え、健康・医療の促進に大いに貢献する業績を有する
- 医療サービスの提供における大いなる貢献
- 創造力豊かなアイデアで既存のプログラムの大幅な伸展に貢献した実績
- 健康・医療の分野における斬新なアプローチの導入
- 健康・医療に関わる諸分野での研究における飛躍的な成果（ブレイクスルー）
- 公衆衛生の促進への貢献（公的セクター、民間セクター問わず）
- 国際的な貢献

「80歳以上の部」では、80歳を超えてなお、現役で活躍しておられる方を対象とします。候補者が80歳を迎える以前の業績も考慮しますが、候補者が活動を現役で継続している場合に限り、80歳を超えてから新たに始めた活動は当然対象とします。

また、本プログラムは「縁の下の力持ち」的で、これまでに相応しい顕彰を受けて来なかった活動に焦点を当てます。ただし、過去に多くの顕彰を受けている活動を排除するものではありません。

候補者の推薦にあたっては、その個人が受賞者に相応しい人物であることを示す客観的な評価等を含め、その理由を、数値などを用いてできるだけ具体的に記載して下さい。なお、推薦者が複数いる場合、2人目以降については推薦状（様式不問）を添付して頂いても構いません。